東福保育園　　5歳児　　さくら組

年間テーマ　　色

探求テーマ　　三原色を使って友だちと色を作り好きな絵を描くこと楽しむ

２０２6年　２月　２６日(木)

子どもの姿	・一年を通して絵の具やカラーテープなど様々な素材に触れて楽しんでいる。 ・色の組み合わせがわかり、自分で好きな色を作ることができる。
「問い」を考える	・赤・青・黄色の絵の具を使ってどんな色になり、どんなものが描けるか
活動をデザインする	・少人数で行う。 ・友だちとやりとりが楽しめるように大きい模造紙を用意する。
環境をデザインする	・ゆったりと描けるように時間を多く設ける。 ・クラスで行い、いつでもパレットを洗ったり絵の具のバケツの水を変えにいけるようにする。
小グループを構成する	・自分の発想や気づいたことを友だちに伝えたり聞いたりできるように少人数で構成する。
振り返り	先月のテーマから発展し、今回は４人のグループで模造紙で行った。子どもたちは「この色とこの色を混ぜたらどうなるかな」と試しながら色を作ることを楽しみ、友だちと同じ色を作っていても若干薄かったり濃かったりする中で、色の変化に気づく姿が見られた。また、大きな模造紙に友だちと一緒に描くことで、互いの描いているのを見ながら「ここに○○を描こう」「この色で塗る？」と、声を掛け合う様子もあった。 絵の具をのびのびと使いながら表現する楽しさを味わうことができ、色への興味や関心もより深まっているように感じた。次回は、数色増やしたりして楽しめればと思う。

子どもの言葉・姿	写真
A「水につけてから、絵の具混ぜよ」 C「じゃあ最初は虹を描こうよ」 A「いいね」 B「ここらへんに描く？」 B→既存の青から塗り始める A「じゃあ、僕は色作ってるね」 C[黄色に少し青を入れたらこんな色になったよ」 A「それも使おう」 A「あとは、赤かな？」 A「Cちゃん、ここの色もう少し作れない？」 C「やってみる」 指さしたところと同じ色をCは試行錯誤して作る。 Dちゃんは、Bちゃんがくもを描いているのを見て、一緒に描き始める。 A「雲描くなら、太陽も描こうよ」 Aは、Dの隣に行きくものとなりに太陽を描く。 C（バケツを見て）「うわ！水もいろんないろが混ざってるよ」 D「ほんとだ、すごいね」 D「なんか、青で塗ったら空が夜にも見えるね」 A「でも違うよ、朝だよ A「やまぶきいろもつくれたよ」 C「虹の上に、とんぼも描こうよ」 4人で、青と黄色をとんぼの色に見立てて描く B「じゃあ、ちょうちょも描きたいな」 BとDは、ちょうちょを描き始める。 D「いい感じに描けてきたね」 A「これで完成でいいかな？」 ４人とも、満足気に保育士に見せる。	

,